

三同教定期総会の報告

三同教は、5月17日、市民活動センターで、364名参加のもと定期総会を開催しました。今年度の主な事業は以下の通りです。三同教の組織・運営のあり方を根本から見直す検討委員会を立ち上げることも確認しました。

主な事業

- じんけんサポート事業
- FMみっきい人権啓発放送
- 人権啓発リーフレット作成事業
- 人権ふれあい交流事業
- じんけんスタディ事業
- フィールドワーク事業
- 学習活動支援事業

第61回兵庫県人権教育研究大会東播磨大会

毎年、東播磨の市町で持ち回りとなっているこの大会、今年は三木市で開催するという事で、多くの皆様にご協力をいただきました。ありがとうございました。849名の参加を得て、7月26日、盛大に開催することができました。

キムミヨンス
金明秀さんの講演では「特別な偏った考えの差別者がやっている」と思えるヘイトスピーチも、よく考えると、≪同じ集団の一員と感じられない人に対する「よそ者」扱い≫の延長線上にあること、それを乗り越えていくには、様々な人と「互いをよく知り合う」ことが大事だ、と気づかされました。

市民じんけんの集い



「人権尊重のまちづくり推進強調月間」の一環として、8月17日、三木市文化会館で「市民じんけんの集い」が開催されました。「差別をなくする輪をひろげよう」市民運動のポスター・標語・作文は15,907点の応募があり、その中から優秀賞の受賞者を表彰し、受賞作文を朗読していただきました。

第2部では、ムジカドルチェさんの伴奏で、じんけんメッセージの朗読をしていただいた後、落合恵子さんに講演をしていただきました。落合さんは、受賞作品へのコメントを交えながら「男女共同参画社会と言うけれど、男・女に入らない人もいる。イロイロがあるということ認め合うことが大事。私は父がいないことでつらい思いもしたけれど、差別される痛みを知ったことで、社会的に弱いとされてしまう人の痛みを理解するようになった」と述べ、参加者から大きな拍手を受けました。



全国人権・同和教育研究大会のご案内

- テーマ 差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう
～部落問題を解決し、人権文化の創造をはかるために、
同和教育の充実と発展を通して人権教育・人権啓発を構築していこう～
- 日 時 12月6日（土）午前9時～7日（日）午後3時30分
- 主会場 高松市総合体育館（香川県高松市）
- その他 学習活動支援事業※¹の対象です。



※1 学習活動支援事業とは…

研究大会や各種研修に参加する人に対して支援を行うことで、学習機会を拡大し、人権教育・啓発活動の活性化を図るための事業だよ。

支援の対象となるのは、参加費や資料代、交通費や宿泊費などがあるよ。ただし、支援を受けるには一定のきまりがあるから、詳しくは事務局に聞いてね。



事業の実施状況

◎じんけんサポート事業

人権に関する多様な学習機会を充実させるために、自治会やPTA、住民団体等が主催する学習活動を支援します。10月末時点での申請件数は46件、うち32件は実施済です。《昨年度63件6,061名》

◎じんけんリーフレット事業

今年はテーマを「ワタシがメダルをあげたい人」として募集したところ、4,410点の応募がありました。周りのことを考え、誰かのために自ら体を動かしている人と出会ったとき、心があったかくなります。そんな体験を言葉にさせていただきました。ご協力、ご応募してくださった皆さん、本当にありがとうございました。今年もリーフレットを作成して市民の皆さんにお届けします。

〔市民が創るまあるいココロあったかメッセージ '14〕



人権ふれあい交流事業

来年2月11日、映画「ある精肉店のはなし」の上映と、監督：^{はなぶさ} 瀬瀬あやさんを招いたトークイベントを企画中です。

映画と監督の話をきっかけに、市民の皆さんがフランクに話し合い、交流を深める「人権ふれあい交流事業」をお楽しみに！！

フィールドワークのご案内

現地を歩き、当時の人々の思いやその取組にじかにふれる機会
です。皆様のご参加をお待ちしています。

と き： **11/30(日) 午前9時～午後4時**

コース：加古川市別府地区（差別事件に対する取組）
⇒昼食（ローカルフードかつめし）
⇒氷丘中学校国際交流部のチャンゴ演奏と
在校生・卒業生のお話

定 員：40名（事前申込要。申込多数の場合、抽選）

昨年度、篠山市でのフ
ィールドワークが大
好評だったため、今年
も実施します！

お申込み・お問い合わせは三同
教事務局（総合隣保館内）まで。
（電話82-8388）



つなごう手と手 築こう心のかけ橋を

三木市立総合隣保館 文化祭

☆12月6日(土) 午後7時～
前夜祭 ミニコンサート♪
演奏 ムジカドルチェさん

☆12月7日(日) 午前9時30分～
開会行事・記念講演
テーマ 「人権尊重のまちづくり」

— 隣保館を拠点として —

講 師 奈良教育大学名誉教授 中川喜代子さん



昨年度の文化祭の様子

編集後記

♥作家の井上ひさしさんは生前「難しいことを易しく、易しいことを深く、深いことを面白く」と語っていました。「差別はいけません」と百回言うより、自分がした行動や発言、実際の体験に基づいて話す方が説得力をもつのだと思います。「ワタシがメダルをあげたい人」への応募作品は、その宝庫です。日常生活の中で人権課題に気づき、人権の大切さを肌で感じ、自分はこういう生き方をしようという思いにあふれています。♥11～12月にはたくさんの取組をします。ぜひご参加ください。